



# Bluetoothステレオヘッドセット 取扱説明書



SCMS-T対応

MM-BTSH9

最初に  
ご確認ください  
※必ずお読み  
ください

- 本体 .....1個
- 充電用USBケーブル .....1本
- 取扱説明書(本書) .....1部
- 保証書 .....1部

本取扱説明書の内容は、予告なしに変更になる場合があります。  
最新の情報は、弊社サイト(<http://www.sanwa.co.jp/>)をご覧ください。

デザイン及び仕様については改良のため予告なしに変更することがございます。  
本書に記載の社名及び製品名は各社の商標又は登録商標です。

サンワサプライ株式会社

## ■ 特長

- 軽くて髪にせず楽しめるネックバンド式ステレオヘッドセットです。
- Bluetooth対応のパソコンやBluetooth USBアダプタ(当社製MM-BTUD~など)と組み合わせで使用すれば、SkypeなどのIP電話や音声チャット、または高音質の音楽をプレイスルできます。
- Bluetoothオーディオアダプタ(当社製MM-BTAD~など)と組み合わせで使用すれば、オーディオ機器やパソコンの音楽が高音質で楽しめます。
- Bluetooth対応の携帯電話と組み合わせで使用すれば、ハンズフリー通話や高音質な音楽が楽しめます。
- SCMS-T方式で保護された音楽やパソコンの音声にも対応しています。
- 高度で安定性が高いBluetooth Ver.2.0+EDR1準拠です。
- コネクタに収納できる折りたたみ式です。
- 充電用にUSBケーブルが付属しています。

## ■ 安全にご使用いただくために

- 自転車やバイク、自動車などの運転中に絶対に使用しないでください。交通事故の原因になります。運転中にも、踏切や駅のホーム、道端、工事現場など周囲の音が聞こえない危険な場所では使用しないでください。
- 歩行中に使用する場合は、周囲の交通に十分注意してください。交通事故の原因になります。
- 使用する前に音量を最小にしてください。突然大きな音がすると、聴力を損なう可能性があります。
- 耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聞くと、聴力に悪影響を与えることがあります。耳を守るため、音量を上げすぎないようご注意ください。
- 内部に熱がやすむものや水分がこぼれた場合は、使用を中止し、お買い上げいただいた販売店または弊社にご相談ください。そのままご使用になりますと、火災や故障および感電事故の原因になります。
- 内部を開けずとも、故障や感電事故の原因になります。内部に触れることは絶対におやめください。また、内部を改造した場合の性能劣化については保証いたしません。
- 濡れた手で本製品を扱わないでください。感電の原因になります。
- 本製品を使用中に気分が悪くなった場合は、すぐに使用を中止してください。
- ペースメーカーなどの医療機器を使用している方は、医師に相談の上で使用してください。
- 小さいお子様には使用させないでください。

## ■ ご注意

- 本製品を使用したことよって生じた動作障害やデータ損失などの損害については、弊社は一切の責任を負いかねます。
- 本製品はBluetooth対応のすべての機器との接続動作を保証したものではありません。
- 本製品は一般的な職場やご家庭での使用を目的としています。本書に記載されている以外での使用にて障害が発生した場合は、弊社は一切の責任を負いません。
- 医療機器や人命に直接的または間接的に関わるシステム、高い安全性や信頼性が求められる環境下で使用しないでください。
- 高い安全性や信頼性が要求される機器や電線システムなどと直接的または間接的に関わるシステムでは使用しないでください。
- 飛行機の通信システムを妨害する恐れがありますので、飛行機で本製品を使用しないでください。
- 必要以上に長時間の充電はしないでください。
- 電池(内蔵型リチウムポリマー(バッテリー))は使用状況によって異なりますが、約300~400回繰り返し充電できます。
- 電池(内蔵型リチウムポリマー(バッテリー))は消耗品ですので、保証の対象にはなりません。
- 十分に充電しても使用時間が著しく短くなってきたり、使用できない場合は電池の寿命ですので、新しい製品をお買い求め下さい。(電池交換はできません)
- 使用しないときは、本製品の電源を切っておくことをお勧めします。本製品は、他のBluetooth機器からの接続要求に反応するため、常に電力を消費しています。
- 本製品を使用中に発生したデータの消失、機器の故障などの保証はいたしかねますので、あらかじめご了承ください。

## ■ Bluetoothについて

- 本製品の使用周波数帯では、産業・科学・医療用機器等のほか、工場・製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局(免許を要する無線局)及び特定小電力無線局(免許を要しない無線局)が運用されています。
- 本製品を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局及び特定小電力無線局が運用されていないことを確認してください。
- 万一、本製品から移動体識別用の構内無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合には、使用場所を変えるか、速やかに電波の発射を停止してください。
- 良好な通信を行うために
  - 他の機器と見通しの良い場所で通信してください。建物の構造や障害物によっては、通信距離が短くなります。特に鉄筋コンクリートや人間の身体(接触した状態)などを挟むと、雑音が入ったり通信不能な場合があります。
  - Bluetooth対応のヘッドセット・スマートフォンなどの音楽・音声機器とマウス・キーボードなどを同時に接続し使用した場合、音楽や音声がか途切れることがあります。
  - Bluetooth接続においては、無線LANその他の無線機器の周囲、電子レンジなど電波を発する機器の周囲、障害物の多い場所、その他電波状態の悪い環境で使用しないでください。接続が頻りに途切れたり、通信速度が極端に低下したり、エラーが発生したりする可能性があります。
  - IEEE802.11g/bの無線LAN機器と本製品などのBluetooth機器は同一周波数帯(2.4GHz)を使用するため、近くで使用すると互いに電波障害を生じ、通信速度が低下したり接続不能になったりする場合があります。この場合は、使用しない機器の電源を切ってください。
  - 無線機や放送局の近くに正常に通信できない場合は、使用場所を変更してください。

本製品のパスキー(PINコード)は 0000 です。

## ■ 1.お使いになる前に

### ■ セット内容

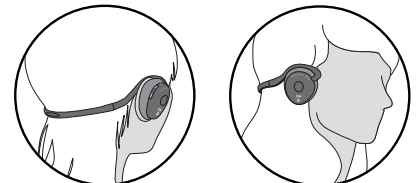


## ■ 各部の名称



※一時停止 / 再生 / 曲戻し / 曲送りは、A2DP/AVRCPプロファイルに対応している機器でしか使えません。

## ■ 装着方法

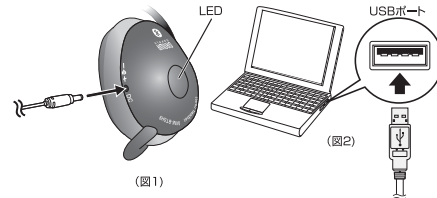


- 右図の矢印の方向に広げすぎるとヘッドバンドが折れる恐れがあります。装着時には必要以上に広げないでください。
- ヘッドホンのスポンジ部分は長期間の使用、摩擦によって劣化する恐れがあります。また、指で引っ張ったり、先の尖ったもので触れないでください。破れる恐れがあります。

## ■ 2.充電方法について

はじめてご使用になるとは、4時間程充電する必要があります。

### ■ パソコンで充電する



1. 充電用USBケーブル(専用コネクタ)を本体の充電ポートに接続します。(図1)
2. 充電用USBケーブル(Aコネクタ)をパソコンのUSBポートに接続します。(図2) LEDが赤く点灯します。
3. 赤いLEDが消えたら充電完了です。

※付属されているケーブル以外のものを使用しないでください。

### ■ 充電の時間

LEDが赤く点滅しはしめら、上記の方法で充電してください。

## ■ 3.ボタン操作について

### ■ 電源について

マルチ機能ボタン(MFB)は押し続けている時間によって機能が変わります。

1. 電源ON(スタンバイモード): MFBボタンを約3秒間長押しするとLEDが青に点滅します。
  2. ペアリングモード: MFBボタンを約6秒間長押しするとLEDが青/赤交互に点滅します。
- ※途中、青に点滅しますが、青/赤交互に点滅するまで放さず押し続けたままにしてください。

本製品のパスキー(PINコード)は 0000 です。

△ [注意] スタンバイモードからペアリングモードに切り替えることはできません。一度電源を切って、長押しするとペアリングモードに入ります。

3. 電源OFF: MFBボタンを約3秒間長押しすると、LEDが赤に点滅し、電源が切れます。

状態	表示LED	
	青	赤
電源OFF	OFF	OFF
ペアリングモード	点滅	点滅
ペアリング成功	点滅	OFF
スタンバイモード	ON	OFF
通話中(接続中)	点滅	OFF
音楽再生中(接続中)	点滅	OFF
充電中	OFF	充電完了まで点灯
電池残量少ない	OFF	点滅

4. オート電源OFF機能: 接続が切れた状態が約5分続くと、自動的に電源がOFFになります。

